

新型 コロナウイルス 感染症対策 緊急政策 パッケージ

第3弾

国の第2次補正予算も踏まえつつ、新型コロナウイルス感染症の総合対策を更に推進するため、「子どもと生活の支援」「地域経済の支援」「感染拡大の防止とアフターコロナへの対策」を3本柱に、総額約2.8億円の緊急政策パッケージ(第3弾)を展開し、市民や事業者を全力で支援します。これらは、補正予算成立後、速やかに実行していきます。

新型コロナウイルス感染症対策

2億7,630万円

亀山市

I 子どもと生活の支援

9,300万円

亀山版/特別定額給付金制度「はぐくみ」の創設 市独自

4,150万円

国の特別定額給付金の対象とならない、令和2年4月28日以降、令和3年3月31日までの期間の出生児を対象とし、本市の住民基本台帳に記録を有する親権者に対し出生児1人につき10万円を給付します。

ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給 国制度

5,150万円

子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、児童扶養手当受給世帯等へ臨時特別給付金を支給します。

給付金の額は、受給世帯等へ1世帯当たり5万円・第2子以降1人につき3万円とし、収入が減少した受給世帯等へは更に1世帯当たり5万円の追加給付を支給します。

亀山プレミアム商品券「TAKERU」「たちばな」の発行 市独自

新型コロナウイルス感染症の影響による市民生活を支援するため、全市民が購入可能な1万円の購入額で1万3千円分が利用できる(プレミアム率30%)市内限定のプレミアム付商品券を発行します。(発行数5万冊)

II 地域経済の支援

1億8,000万円

亀山プレミアム商品券「TAKERU」「たちばな」の発行(再掲) 市独自

1億8,000万円

新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している経済活動の回復を図るため、消費喚起を促すとともに売上げが減少した市内事業者への支援を行う市内限定のプレミアム付商品券を発行します。

発行する商品券(1万3千円)は、「TAKERU」(1万円分)が登録のある全店舗で、「たちばな」(3千円分)が登録のある小規模店舗で利用できるようにします。(発行予定総額6億5千万円)

III 感染拡大の防止とアフターコロナへの対策

330万円

消防における感染症患者の移送・搬送に係る救急資材の充実 市独自

100万円

市立医療センターにおける「亀山地域外来検査センター」の開設に伴い、感染の疑いのある患者の移送・搬送に万全を期すとともに、感染第2波に備えるため、救急隊員の感染防護衣を購入します。

都市部への情報発信力の強化 市独自

230万円

アフターコロナを見据え、首都圏等から地方回帰の動きが見込まれることから、未だ感染者の発生がない本市を安全な移住先として選んでもらえるよう、首都圏に効果的なPRや移住希望者へのサポート等を行う「移住・交流促進アドバイザー」を配置し、移住に関する情報発信の強化を図ります。